

IBM Plant Performance Analytics for Automotive

ご利用条件(以下「ToU」といいます。)は、本「IBM ご利用条件 – SaaS 特定オフリング条件」(以下「SaaS 特定オフリング条件」といいます。)、および以下の Web サイトでご覧いただける「IBM ご利用条件 – 一般条件」(以下「一般条件」といいます。)で構成されています(URL:<http://www.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/tou-gen-terms/>)。

「SaaS 特定オフリング条件」と「一般条件」の規定に矛盾がある場合、「SaaS 特定オフリング条件」が優先して適用されるものとします。「IBM SaaS」の注文、そのアクセスまたは利用により、お客様は「ToU」に同意したものとみなされます。

「ToU」には、「IBM パスポート・アドバンテージのご契約条件」、「IBM パスポート・アドバンテージ・エクスペリエンスのご契約条件」、または「IBM SaaS 特定オフリングのご契約条件」のうち該当する契約条件(以下「本契約」といいます。)が適用され、これらと「ToU」を合わせて完全な合意として成立します。

1. IBM SaaS

以下の「IBM SaaS」オフリングに、これらの「SaaS 特定オフリング条件」が適用されます。

- IBM Plant Performance Analytics for Automotive
- IBM IoT for Manufacturing Storage

2. 課金単位

「IBM SaaS」は、「取引文書」で規定された以下の課金単位のいずれかに従って販売されます。

- 「資産」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。「資産」とは、管理対象となる、あらゆる有形リソースまたは項目をいいます。これには、実稼働設備、施設、輸送機関、IT ハードウェアおよび IT ソフトウェアが含まれます。「IBM SaaS」で固有 ID を保持するリソースまたは項目は、別個の「資産」となります。お客様は、「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に「IBM SaaS」がアクセスまたは管理する「資産」をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければなりませんものとします。
- 「テラバイト」**は、「IBM SaaS」を取得する際の課金単位です。1 テラバイトは、2 の 40 乗バイトです。お客様は、お客様の「証書 (PoE)」または「取引文書」に定める課金期間中に「IBM SaaS」が処理する「テラバイト」の総数をカバーするのに十分な使用許諾を取得しなければなりませんものとします。

3. 料金および課金

「IBM SaaS」に対する料金は、「取引文書」に記載されます。

3.1 1 か月に満たない期間の料金

「取引文書」に記載された 1 か月に満たない期間の料金は、按分にて算定される場合があります。

3.2 超過料金

課金期間中のお客様の「IBM SaaS」の実際の利用が、「PoE」に記載される使用許諾範囲を超える場合には、お客様は、「取引文書」の規定に従い、その超過分について請求されます。

4. 期間および更新オプション

「IBM SaaS」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「IBM SaaS」へのお客様のアクセスについて、IBM がお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「IBM SaaS」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも 90 日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「IBM SaaS」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合は、「IBM SaaS」は、お客様が 90 日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「IBM SaaS」は、かかる 90 日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

5. テクニカル・サポート

サブスクリプション期間中に「IBM SaaS」に対して提供されるテクニカル・サポートは、<http://www.ibm.com/software/support/handbook.html>に掲載されている「SaaS サポート・ハンドブック」または IBM が提供する後継の URL に定めます。テクニカル・サポートは「IBM SaaS」に含まれ、別個のオフリングとして提供されるものではありません。

6. サービス・レベル目標

本「IBM SaaS」に対する「サービス・レベル目標」は以下のとおりです。

- 予定された定期保守時間帯以外の可用性: 99.5%
- Web ページ・アクティビティーが起こっていることを示す最大応答時間: 5 秒

サービス・レベル目標は目標であり、お客様に対してなんら保証するものではありません。IBM は、サービス・レベル目標を満たさない場合でも、お客様に返金、割引、またはその他の救済措置を行うものではありません。

7. 「IBM SaaS」オフリングの追加条件

7.1 共通事項

お客様は、IBM が広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「IBM SaaS」の利用者として公に言及できることに同意します。

7.2 Cookie

お客様は、IBM が「IBM SaaS」の通常の運用およびサポートの一環として、トラッキングおよびその他の技術により、「IBM SaaS」の利用に関連してお客様（お客様の従業員および従契約者）から個人情報を収集することがあることを認識し、これに同意するものとします。IBM によるこのような情報収集は、ユーザー・エクスペリエンスの向上またはお客様との対話の調整を目的とし、「IBM SaaS」の有効性について使用統計および情報を収集するために行うものです。お客様は、IBM およびその他の IBM グループ会社が、営業活動を行ういずれの地域においても、適用法に従い、IBM、その他の IBM グループ会社およびそれぞれの従契約者が収集した個人情報を上記の目的のために処理することができるよう、お客様が同意を取得すること、または取得済みであることを確認するものとします。IBM は、収集した個人情報へのアクセス、更新、修正または削除について、お客様の従業員および従契約者からの要求に従うものとします。

7.3 Derived Benefit Locations

該当する場合、お客様が「IBM SaaS」に関する利益を享受しているとお客様が特定する所在地の税金が適用されます。IBM は、お客様が IBM に追加情報を提供する場合を除き、「IBM SaaS」の注文時に主要な Benefit Location として記載した事業所住所に基づいて税金を適用します。お客様は、当該情報を最新状態に保ち、変更があった場合には IBM に通知する責任を負うものとします。

7.4 禁止事項

高リスク使用の禁止: お客様は、「IBM SaaS」の障害が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害を招く可能性のあるアプリケーションまたは状況（以下「高リスク使用」といいます。）で、「IBM SaaS」を利用しないものとします。「高リスク使用」には、航空機、またはその他の人の大量輸送手段、核施設、化学施設、生命維持装置、体内埋込型医療機器、自動車、または兵器システムが含まれますが、これらに限定されるものではありません。「高リスク使用」には、その不具合が生命の危険、重大な人身傷害もしくは重大な物的損害または環境被害につながることはない構成データ、エンジニアリングもしくは構成ツール、またはその他非制御アプリケーションを保管するための管理を目的とした「IBM SaaS」の利用は含まれません。これらの非制御アプリケーションは、制御を実行するアプリケーションと通信することはできますが、制御機能には直接または間接に関与しないものとします。

7.5 使用制限

定義:

- a. 「IBM SaaS 成果物」とは「IBM SaaS」ユーザーの「IBM SaaS 成果物」リストに記載される成果物をいいます。「IBM SaaS 成果物」は事前に定義され、事前に構成されたさまざまな資料で、予測可能モデル、ビジネス規則、メッセージ・フロー、ビジネス・インテリジェンス・モデル、レポート、アクティブ・レポート、ダッシュボード、マスター・データ管理モデル構造、データ・スキーマを含みますが、これらに限定されません。

b. 「**資産**」とは、管理対象となる、あらゆる有形リソースまたは項目をいいます。これには、実稼働設備、施設、輸送機関、IT ハードウェアおよび IT ソフトウェアが含まれます。

お客様は、「IBM SaaS」を使用して、「IBM SaaS 成果物」を変更するか、または「IBM SaaS 成果物」を新規作成することができます (以下総称して「**カスタマイズされた IBM SaaS 成果物**」といいます。)

「IBM SaaS 成果物」および「カスタマイズされた IBM SaaS 成果物」は、本「IBM SaaS」と別個に使用することはできません。

お客様は、「カスタマイズされた IBM SaaS 成果物」に関していかなるサポート義務も負いません。

「IBM SaaS」の保証は、「カスタマイズされた IBM SaaS 成果物」には適用されません。

「IBM SaaS」は IBM Plant Performance Analytics for Automotive Data とのみ併用できます。IBM Plant Performance Analytics for Automotive Data は、お客様の「資産」に直接帰すことのできるデータ、またはコンテキスト・データを含む「資産」を分析するのに使用するデータです。

別紙 A

1. IBM Plant Performance Analytics for Automotive

Plant Performance Analytics for Automotive は工場データに関して先進的な分析を実行して、工場の運用効率に影響を及ぼす問題(計画外ダウンタイムおよび品質上の問題を含みます。)について予測的な洞察を引き出します。これらの洞察により、工場の管理者およびスタッフは適宜に対策を講じ、工場の運用効率を最大化して維持できます。Plant Performance Analytics for Automotive は、工場のスタッフが講じるべき工場の運用効率に対する潜在的なリスクを軽減するのに役立つ対策を、タイムラインと共に推奨します。

Plant Performance Analytics for Automotive は、車体溶接ステーションを予測するためのすぐに使える Automotive Industry Models が備わっています。このソリューションでは、溶接ロボット、マテリアル・ハンドリング・ロボット、クランプおよび溶接付属品で構成される各溶接ステーションを1つのユニット資産として見なします。これにより、長期間の実装サイクルを待つことなく、クイック・スタートが可能になり、効果をすぐに確認することができます。

2. IBM IoT for Manufacturing Storage

本「IBM SaaS」では先進的なメモリー内テクノロジーを採用し、分析活動をサポートします。1TB のストレージの場合、本「IBM SaaS」と併せて1つの「ストレージ」パーツを購入しなければなりません。追加のストレージは1TB の増分単位で購入可能です。